

DSA「デザインがっこう」

活動内容

一般社団法人 日本空間デザイン協会



Japan Design Space Association

青少年デザイン育成委員会

DSA 「デザインがっこう」とは

活動内容と理念

一般社団法人日本空間デザイン協会（DSA）の「デザインがっこう」は、デザインすることやモノづくりを通して子ども達の心を育て、感性を豊かにする授業を行う活動です。

授業内容は、子どもの環境空間を子ども達自身でデザインし、つくりあげる「体験」を目的とした出前型授業を行います。

子ども達が今いる環境をより快適に改善するために、考え、表現することを身につけ、子ども達の感性や発想が豊かになる事を目的とし、誰でも持っているデザインの力を知るきっかけをつくりたいと思っています。

また共同作業で作り上げる楽しさや、達成感を体感し、生活や社会をみんなの力で良い方向に変えていくことができることも知ってほしいと考えています。

日本空間デザイン協会の「デザインがっこう」は、ショーウィンドウのような小さなスペースから、ミュージアムのような大きな空間まで手掛け作り上げるプロ集団だからこそ様々な事例に柔軟に対応し、子ども達をサポート出来ると考えています。



DSA「デザインがっこう」の取り組み方法

「デザインがっこう」は日本空間デザイン協会・小中学校及び地域との連携による活動で、多くの人々（先生・学生・保護者・当協会メンバー等）が関わる授業として、学校や主催者様のご事情を考え、臨機応変に対応し、より良い環境とは何かを模索しながら、授業の成立を目指します。

